

あきた学地域講座北秋田キャンパス（道の文化史・北秋田編）

北秋田キャンパス（道の文化史・北秋田編）が、7月17日、31日、8月7日の三日間にわたり、北秋田市交流センターを主会場に開講されました。この講座は、昨年度好評だった大仙キャンパス（道の文化史～羽州街道をめぐって）とシリーズをなすものです。

17日の開講記念講演には、県内各地より熱心な受講者が参加



され、80人を超す盛況でした。講師の秋田大学渡辺英夫教授は、羽州街道を軸として、徳川幕府の成立、参勤交代の制度化と街道の整備、交通を支える社会制度、秋田藩の特徴等を具体的に解説され、受講者から「分



1（羽州街道行程図）

かりやすかった。」との声が多く寄せられました。

午後は、羽州街道交流会代表幹事 ^{あひみ} 鏡啓記氏から、「羽州街道を歩いた人々」というテーマで、橘南谿、古川古松軒、高山彦九郎、伊能忠敬、菅江真澄、吉田松陰、イザベラ・バードについて説明がありました。特に英国の女性旅行家イザベラ・バードの話から、他地域の紀行と結びあわせていくことで、地域おこし、まちおこしの可能性が示されるなど、新たな視点からの斬新な講座内容となりました。



北秋田キャンパス 道の文化史・北秋田編

7/17

・羽州街道いまむかし

秋田大学教育文化学部 教授 渡辺 英夫 氏

・羽州街道を歩いた人々～旅の記録と地域づくり～

羽州街道交流会 代表幹事 鏡 啓記 氏

7/31

・羽州街道と阿仁街道の峠道

フリーランスライター 藤原 優太郎 氏

・【移動学習】羽州街道小さな旅

北秋田編 綴子神社・綴子一里塚ほか

フリーランスライター 藤原 優太郎 氏

綴子神社 禰宜 武内 朋子 氏

8/7

・【移動学習】内陸線で行く阿仁の道

～阿仁街道と阿仁鉱山～

元阿仁町助役 小林 精一 氏

・街道と鉱山の信仰

秋田県民俗学会 副会長 齊藤 壽胤 氏

7月31日は、午前中フリーランスライター藤原優太郎氏より「羽州街道と阿仁街道の峠道」と題して、県北の街道、峠道の歴史や魅力が紹介されました。特に峠道八カ所、**矢立峠**（白沢～碓ヶ関）、**夏越**（田代～大鯉）、**阿仁・大覚野街道**（桧木内～比立内）、**十二段峠**（阿仁打当～桧木内）、**砂子沢峠**（湯の岱～大葛）、**松沢越え**（七日市～森吉）、**根子峠**（阿仁町笑内～根子）、**矢坂越え**（ニツ井、高岩山～藤里、矢坂村）については、詳しい解説がありました。



午後は、藤原氏のガイドで、移動学習「羽州街道小さな旅 北秋田編」。初めに綴子神社を訪れ、禰宜の武内朋子氏から神社の歴史の説明を受けました。その後、宝勝寺の本堂を住職のご厚意で案内していただき、本陣跡、根曲がり桜を見学し、綴子一里塚に至る羽州街道入口まで散策しました。



8月7日は、北秋田市交流センター集合後、鷹ノ巣駅に移動。貸切の内陸線お座敷列車に乗車。元阿仁町助役小林精一氏より「阿仁街道と阿仁鉱山」の説明を受けました。阿仁駅到着後、阿仁総合窓口センターに移動。受講者の多くは、前もって予約して楽しみにしていた地元産の「阿仁まるごと弁当」を味わいました。午後は、秋田県民俗学会副会長 齊藤壽胤氏より「街道と鉱山の信仰」をテーマに、漂泊と定住という観点でお話をしてもらいました。受講者には、街道、鉱山を見詰め直すよい機会となる講座でした。



9月号は、道の文化史（羽州街道）について、重点的に取り上げてみました。今回の内容、あるいは美の国カレッジについて、ご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1は、「『羽州街道をゆく』藤原優太郎著 無明舎出版」より。

**道の文化史～羽州街道をめぐって～
（平成21年度 大仙キャンパス）**

- ・羽州街道の魅力 渡辺 英夫 氏
- ・参勤交代と宿場町 半田 和彦 氏
- ・戊辰戦争と街道 吉田 昭治 氏
- ・【移動学習】羽州街道小さな旅
～英国人女性イザベラ・バード
の旅の跡をたどる～
伊藤 武士 氏
- ・旅と道の信仰 齊藤 壽胤 氏
- ・高速交通体系と大仙市の未来像
高橋 弘展 氏

美の国カレッジ情報2010」は、生涯学習センターHP (<http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>)からカラー版PDFファイルでダウンロードできます。